

単元名 漢字の広場6

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 第2学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。
 (2) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を整えることができる。
 (3) 第2学年までに学習した漢字を確認め、漢字を使った文を作ろうとする。

標準的な展開例

03010303_001

【教材名】 2年生で習った漢字6 (下 P.94)

【準備等】 国語辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 教科書の絵を見て、季節ごとの人物の行動や周りの様子を説明する。 ★絵の中の言葉と修飾語を使って、季節の様子を表そう。 ○示されている言葉の読み方を確認する。</p> <p>○教科書の絵を見て、それぞれの季節でどのようなことをしているか気付いたことを話し合う。 ○例文を読んで、文の書き方を確認する。</p> <p>○それぞれの季節の様子を説明する文を考える。</p> <p>○隣同士で読み合い、文の間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国語辞典を準備させておき、分からない言葉の意味や別の読み方についても調べられるようにしておく。 【評】学習した漢字を確認める活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・中央に「春夏秋冬」の言葉があり、季節の様子を表していることに気付かせる。 ・修飾語を使って周りの様子を詳しく書くことを知らせる。 ・例文で使われていない言葉について文を作らせる。 【評】提示された漢字を使って文を作る活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・提示された語や句読点が使われているか、説明していることに間違いはないか、アドバイスし合うようにさせる。 【評】書いた文章を読み、正しく直す活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【 備 考 】